



生徒と教師の合い言葉
 ～気づき，考え，実行する～
 裏磐梯中学校だより 令和5年3月号
<https://kitashiobara.fcs.ed.jp>
 発行者：校長 斎藤 一範

感動的な卒業証書授与式

3月13日（月）に令和4年度の卒業証書授与式を行いました。

今年度はコロナ禍ではありますが、たくさんのご来賓の皆様方にご臨席を賜り、コロナ前と変わらない内容で実施しました。

子どもたちの式に臨む姿勢，少ない人数でも一生懸命声を出し歌を歌う姿，思いのこもった送辞・答辞など，一人一人が自分の役割を自覚し，感動的な卒業式を創り上げてくれました。思いを力に変え，頑張ることのできる子どもたちの素晴らしさを改めて感じました。

また，お忙しい中，ご臨席を賜りました，たくさんのご来賓の皆様，保護者の皆様，本当にありがとうございました。引き続き，本校教育活動へのご支援をよろしくお願いたします。

卒業生が今後も，本校の生徒と教師の合い言葉である「気づき 考え 実行する」ことを忘れずに，夢や希望に向かって一歩一歩着実に前進してくれることを心から願っています。



立志のつどい

3月16日（木）に2年生が立志のつどいを行いました。立志証書授与の後，目指す大人像を生徒一人一人が，保護者の前で堂々と発表しました。「目標に向かって全力で挑戦する」「誰にでも優しくする」「何事にも簡単に諦めない」「自分から気づき行動する」「相手の立場になって行動する」など一人一人が書いた志を忘れずに，令和5年度はさらに成長して行ってほしいと思います。

また，学年委員長の清水さんからは，心温まる励ましの言葉をいただき，生徒たちはさらに志を強くしました。お忙しい中，たくさんの保護者の皆様にお集まりいただき，ありがとうございました。



3年生を送る会

3月8日（水）に3年生を送る会を行いました。1・2年生はこの日のために，実行委員会を結成し，3年生が楽しむことのできる内容を一生懸命に考え，準備してきました。1年生は，「イントロクイズ」，2年生は，「ポーズそろうかな」という企画で，お題から連想できるポーズをとり，そろった人数に応じて点数が加算されるゲームを行いました。どちらの企画もチーム戦で行い，優勝を目指してチームで力を合わせて考える場面がたくさん見られ，たいへん盛り上がりました。3年生にとって思い出に残るひとときとなりました。



卒業生の進路状況

令和4年度卒業生5名の進路状況は次の通りです。それぞれの進路先で「夢をもち，自らの可能性に挑戦」してほしいです。応援しています。

県内県立高等学校	4名
県内私立高等学校	1名



今後の予定

3月23日(木)	修了証書授与式
3月28日(火)	離任式
4月6日(木)	始業式・入学式
4月17日(月)	授業参観・PTA総会
4月18日(火)	全国学力・学習状況調査(3年)
4月19日(水)～21日(金)	修学旅行(3年)

